

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和元年7月1日（月曜）13時30分～16時35分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書担当会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 山本特別参与 （職員等）： 政策企画室（市民情報部長・広報担当課長・広報担当課長代理 外2名） 副首都推進局（戦略調整担当課長・戦略調整担当課長代理 外4名） 水道局（総務課長・総務課長代理 外5名）
論 点	・大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	（大都市制度周知広報） ・市長に語ってもらう形をとるなら、市長が使いそうな分かりやすい言葉を用いていけると良い。 ・ニュアンスを付けようとして形容詞、副詞を多用すると、意味が正確に伝わらなくなるため、できる限り外した方が分かりやすくなる。 ・わかりにくい表現は、受け手側にわかってもらえるような言葉に置き換えた方が良い。 （水道局広報戦略ドラフト） ・大きなテーマとして、伝えたい目的が戦略と合致しているか。これまで取り組んできた「水」の事業を本気でPRするべき。 ・アイドマの法則で、注意・関心に関する部分については、これまで取り組んできたとのことだが、インターネットアンケートの結果では、足りていないのではないか。 （広報クオリティ確保の取組み） ・マニュアルもテンプレートも形になってきているので、このまま進めていければよい。
結 論	・ 本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係所属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当 副首都推進局戦略調整担当 水道局総務部総務課